

あなたの感覚は何色ですか (WCAYS)

第1段階:認識を変える - 授業案

授業内容: 受容的能力の養成演習: 「読解」

主目標: (1) 要旨把握力、 (2) 精読力の養成

副目標: (1) 会話力の養成

教材/教具: 配布教材 = 冊子「WCAYS」、WCAYS 第1段階 w/s
 視覚教材 = 世界地図
 その他 = ホワイトボード、ホワイトボード用マーカー

実施時間: 1時間

(注)

1) w/s = ワークシート 5) ss = 生徒
 2) h/o = 配布教材 6) T = 教師
 3) p/c = コピー
 4) cut-outs = カットアウト

学習項目とねらい	学習活動の流れ	協同学習形態	時間	教材/教具
1) 目標の提示と情報引き出し - 授業のねらいを提示し、ssを授業のトピックへ誘導する。	目標: ホワイトボードに学習目標を書く (上記参照)。 情報引き出し: イギリスはアジアにありますか。どこですか。(地図を指す) 日本はヨーロッパにありますか。どこですか。(地図を指す)	T-全体 T-全体 T-全体	2分	* ホワイトボード * マーカー * 世界地図
2) ウォーム・アップ - ssをリラックスさせ、授業のトピックに対する興味・関心呼び起こす。	集団発想: クラスを2つのグループに分け、 グループ1は、イギリスに関する事柄を出し合い、 グループ2は、日本に関する事柄を出し合う。 各グループから一人出て、出された事柄を板書する。 各代表者は、クラス全体にそれを発表する。 他のグループは、追加できる事柄があるかどうか見る。	T-全体 全体 個人 個人-全体 全体	10分	* ホワイトボード * マーカー

学習項目とねらい	学習活動の流れ	協同学習形態	時間	教材／教具																												
<p>3) 語彙の増強</p> <p>-右記の活動を通して、ss の語彙理解を支援する。</p>	<p><u>マッチング</u>: T は ss を 3 つのグループに分ける。 ss は難解な語彙を日本語訳と照らし合わせマッチさせる。</p> <table border="0"> <tr> <td>1) physical form (para 1)</td> <td>l) 物理的な形 (第1段落)</td> </tr> <tr> <td>2) double-decker (para 2)</td> <td>b) 二階建てバス (第2段落)</td> </tr> <tr> <td>3) league (para 2)</td> <td>d) リーグ (第2段落)</td> </tr> <tr> <td>4) appreciate (para 4)</td> <td>i) 味わう (第4段落)</td> </tr> <tr> <td>5) charm (para 4)</td> <td>n) 魅力 (第4段落)</td> </tr> <tr> <td>6) hue (para 4)</td> <td>g) 色彩 (第4段落)</td> </tr> <tr> <td>7) tale (para 4)</td> <td>k) 話 (第4段落)</td> </tr> <tr> <td>8) fellow (para 4)</td> <td>e) 仲間 (第4段落)</td> </tr> <tr> <td>9) perception (para 5)</td> <td>j) 認識 (第5段落)</td> </tr> <tr> <td>10) simply (para 5)</td> <td>a) ただ (第5段落)</td> </tr> <tr> <td>11) accept (para 5)</td> <td>h) 受け入れる (第5段落)</td> </tr> <tr> <td>12) pride (para 5)</td> <td>m) 誇り (第5段落)</td> </tr> <tr> <td>13) interact (para 5)</td> <td>c) 互いに影響し合う (第5段落)</td> </tr> <tr> <td>14) perspective (para 6)</td> <td>f) 視点 (第6段落)</td> </tr> </table> <p>T は ss に答えを尋ね、板書する。</p>	1) physical form (para 1)	l) 物理的な形 (第1段落)	2) double-decker (para 2)	b) 二階建てバス (第2段落)	3) league (para 2)	d) リーグ (第2段落)	4) appreciate (para 4)	i) 味わう (第4段落)	5) charm (para 4)	n) 魅力 (第4段落)	6) hue (para 4)	g) 色彩 (第4段落)	7) tale (para 4)	k) 話 (第4段落)	8) fellow (para 4)	e) 仲間 (第4段落)	9) perception (para 5)	j) 認識 (第5段落)	10) simply (para 5)	a) ただ (第5段落)	11) accept (para 5)	h) 受け入れる (第5段落)	12) pride (para 5)	m) 誇り (第5段落)	13) interact (para 5)	c) 互いに影響し合う (第5段落)	14) perspective (para 6)	f) 視点 (第6段落)	<p>T-全体 全体</p> <p>全体-T</p>	<p>8分</p>	<p>* 「あなたの感覚は何色ですか 第1段階」 p2-3,</p> <p>* 「あなたの感覚は何色ですか 第1段階」 w/s 練習 1</p> <p>*ホワイトボード *マーカー</p>
1) physical form (para 1)	l) 物理的な形 (第1段落)																															
2) double-decker (para 2)	b) 二階建てバス (第2段落)																															
3) league (para 2)	d) リーグ (第2段落)																															
4) appreciate (para 4)	i) 味わう (第4段落)																															
5) charm (para 4)	n) 魅力 (第4段落)																															
6) hue (para 4)	g) 色彩 (第4段落)																															
7) tale (para 4)	k) 話 (第4段落)																															
8) fellow (para 4)	e) 仲間 (第4段落)																															
9) perception (para 5)	j) 認識 (第5段落)																															
10) simply (para 5)	a) ただ (第5段落)																															
11) accept (para 5)	h) 受け入れる (第5段落)																															
12) pride (para 5)	m) 誇り (第5段落)																															
13) interact (para 5)	c) 互いに影響し合う (第5段落)																															
14) perspective (para 6)	f) 視点 (第6段落)																															
<p>4) 要旨把握演習</p> <p>-要旨把握力を養成する。</p>	<p><u>要旨把握</u>: T は ss に「WCAYS 第1段階 w/s」を配る。 T は 4 分で下記の情報を見つけるよう ss に指示する。: T は「テキストでは、色について話していますか」「いいえ、認識について」</p> <p>ss はペアで答えをチェックする。 T は ss に答えを尋ね、板書する。</p>	<p>T-全体 個人</p> <p>ペア 全体-T</p>	<p>5分</p>	<p>* 「あなたの感覚は何色ですか 第1段階」 p2-3,</p> <p>* 「あなたの感覚は何色ですか 第1段階」 w/s 練習 2</p>																												
<p>-) 追加演習</p> <p>-スキャン・リーディング技術を養成する。</p>	<p>*テキストでは、何色が例としてあげられていますか。(2分) 解答: 第2、第4段落=青 第3、第4段落 = 赤と緑 第4段落 = 紫</p> <p>*テキストではどんな人々が例としてあげられていますか。 答: 第2段落 = エリザベス女王、デビッド・ベッカム、 (ハリー・ポッター) 第3段落 = 明人天皇</p>	<p>個人</p> <p>個人</p> <p>解</p>		<p>*ホワイトボード *マーカー</p>																												

学習項目とねらい	学習活動の流れ	協同学習 形態	時間	教材／教具
<p>5) 精読: 正誤問題</p> <p>-詳細にわたって読み見取る力を養成する。</p>	<p><u>精読:</u> Tは「WCAYS 第2段階 w/s」の練習3を見るようssに指示する。 Tは、各文が正しいか、間違っているか、15分で書くようssに指示する。</p> <p>1) F (第1段落) 2) F (第1段落) 3) T (第2段落) 4) F (第2段落) 5) F (第3段落) 6) T (第3段落) 7) F (第4段落) 8) F (第4段落) 9) F (第5段落) 10) F (第6段落) 11) T (第6段落) 12) F (第7段落)</p> <p>ssはペアで答をチェックする。 Tはssに答えを尋ね、板書する。</p>	<p>T-全体 個人 ペア 全体-T</p>	<p>20分</p>	<p>*「あなたの感覚は何色ですか 第1段階」 p2-3</p> <p>*「あなたの感覚は何色ですか 第1段階」 w/s 練習3</p> <p>*ホワイトボード *マーカー</p>
<p>--) 追加演習 見出しと段落のマッピング</p> <p>-早く終えたssに、詳細にわたって読む更なる演習を与える。</p>	<p><u>精読:</u> Tは「WCAYS 第1段階 w/s」の練習4を見るようssに指示する。 Tは4分で見出しと段落をマッチさせるようssに指示する。:</p> <p>a) 極東に関する全て: 段落 <u> 3 </u> b) 見識を得る: 段落 <u> 5 </u> c) あなたの心に色をつけて: 段落 <u> 6 </u> d) いったい何の事ですか。: 段落 <u> 1 </u> e) 私の見方は...: 段落 <u> 4 </u> f) 極西に関する全て: 段落 <u> 2 </u></p> <p>Tはssの答えを個々にチェックする。</p>	<p>T-全体 個人 T-個人</p>	<p>5分 (適宜変更)</p>	<p>*「あなたの感覚は何色ですか 第1段階」 w/s 練習4</p>

学習項目とねらい	学習活動の流れ	協同学習形態	時間	教材／教具
6) 会話演習 -トピックの焦点を広げる。	話し合い:Tはイギリスに対して他にどのようなイメージを持っているか ss に尋ね、板書する。 Tは ss に 2 つの国に関する事柄で共通するものがあるか尋ねる。 Tは ss を 4 つのグループに分け、下記の事柄に関するイギリス人と日本人の行動様式について話し合わせる。 : a) 並んで順番を待つ。 b) 昼食にサンドイッチを食べる。 c) 中学は 11 歳から 17 歳まで。 d) フォークとナイフで食べる。 e) 君主制 / 皇族・王族 f) 職場で名前をファースト・ネームで呼び合う。 g) 友達への手紙やメールの最後に「xxx」を書く。(「x」 = 「キス」) h) 主に公共交通機関を利用して移動する。 i) パブへ行くのを楽しむ。 j) 日曜日にはロースト・ディナーを食べる。	T-グループ T-グループ	10分	*「あなたの感覚は何色ですか 第1段階」 w/s 練習 5 *ホワイトボード *マーカー
*発展活動 / 宿題 -トピックの焦点を広げる。	<u>リフレクション</u> : どの社会的カテゴリーがあなたの認識により影響を与えていますか。 - 民族性 - 年齢 - 国籍 - 世代 - 文化 - 社会経済的階級 - 宗教 - 性的指向 - 性別 - 障害	全ペア/T	10分	*「あなたの感覚は何色ですか 第1段階」 w/s 練習 5